

子宮内容清掃術クリニカルパス

経過	入院当日	手術当日	
		手術前	手術後
処置	夕方頃に子宮の入口を広げる処置を行います (子宮の入口に棒状の子宮頸管拡張器を入れます。水分をゆっくりと含んで膨張することで、子宮の入口を少しずつ開いていきます)	観察のため血圧計をつけます 指先に血液中の酸素量を調べるプローベをつけます 酸素吸入のため鼻にチューブをつけます	体の中の酸素濃度を調べるために経皮酸素濃度計をつけます 夕方頃、退院の診察があります
薬	処置後に、感染を起こさないための薬 (抗生剤)がです 毎回の食事後に飲んでください 	手術前に点滴注射をします 手術の直前に麻酔のための静脈注射をします	目がさめたら、出血量をみて点滴を抜きます 抗生剤を食後に飲んでください 
食事	食事ができます 寝る前までは食べられます	起床後は食べたり飲んだりしないでください 抗生剤のみ朝7時に少量の水で飲んでください	目がしっかりとさめてから食べてください
清潔	処置の前まではシャワーに入れます 	シャワー・入浴はできません	翌日から、シャワー・かかり湯はかまいません
行動	自由	自由	トイレに行きたくなったら、ナースコールでお知らせください 必ず付き添いますので、看護師がくるまで横になってお待ちください
注意点	必要物品(生理用ショーツ1枚・大き目のナプキン2~3枚)をまとめておいてください 貴重品は家族の方に持って帰っていただき、病室に置かないようにしてください トイレで出血や異物がでた時は流さずにナースコールでお呼びください 生理痛様の痛みを伴う場合があります (痛みが強い場合は看護師にご相談ください)	めがね・コンタクトレンズ・入れ歯・化粧・マニキュア・ヘアピン・指輪・ネックレス・ブラジャー・シャツをはずしておいてください 手術の40分前までにトイレをすませてください 髪の毛の長い方は、ゴムでまとめておいてください 麻酔中は安全のため手足の抑制をさせていただきます	退院までに退院後の生活・避妊についてのお話があります 